

いわての観光統計

「観光入込客統計に関する共通基準」
に基づく統計量推計結果
(令和2年1月～3月・暫定値)



岩手県PRキャラクター「わんこきょうだい」

令和2年10月

岩手県商工労働観光部
観光・プロモーション室

目 次

1. 調査概要	1
(1) 調査対象期間	1
(2) 共通基準について	1
(3) 調査方法	1
(4) 調査体系	1
(5) 集計対象（範囲）	2
(6) 用語の定義	2
(7) その他	3
① 延べ人数と実人数について	3
② 調査エリアについて	3
2. 調査結果	4
(1) 調査対象地点数	4
(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数	4
(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）	5
① 総数	5
② 地域別入込客数	5
③ 月別入込客数	5
④ 市町村別・月別入込客数	6
⑤ 地域別・分類別入込割合	7
(4) 観光入込客数（実人数）	8
(5) 観光消費額	12
① 観光消費額単価（宿泊日帰り別・県外県内別）	12
② 観光消費額（宿泊日帰り別・県外県内別）	14

※ 本資料の数値は暫定値のため、年間の確定値（令和2年1月～12月）資料において、数値が変わる場合があります。

1. 調査概要

(1) 調査対象期間

令和2年1月1日～令和2年3月31日

(2) 共通基準について

観光立国の実現に関する施策を総合的かつ計画的に推進することを目的として制定された観光立国推進基本法（平成18年法律第117号）において、国は観光に関する統計の整備に必要な施策を講ずることとされている。また、観光立国推進基本計画（平成19年6月29日閣議決定）において、「日帰り旅行者に関する統計等その他の観光旅行者に関する統計について、都道府県が行っている統計調査を踏まえつつ、地方公共団体が採用可能な共通基準を策定し、平成22年に共通基準での調査の実施を目指す」とされた。

共通基準は、都道府県における観光入込客に関する統計＝「観光入込客統計」について、把握する項目の定義、調査手法、推計方法等に関する基準を共通化し、都道府県が相互に比較可能な信頼性の高い統計を作成する目的で定めたものである。

(3) 調査方法

観光入込客統計は、以下に掲げる調査により、都道府県ごとの観光入込客数、観光消費額単価、観光消費額についての統計量を示すものである。

① 観光地点等入込客数調査（全数調査）

都道府県内の観光地点及び行祭事・イベントに訪れた人数を、観光地点の管理者、行祭事・イベントの実施者等に四半期ごとに報告を求め調査するもの。

② 観光地点パラメータ調査（サンプル調査）

都道府県内の観光地点を訪れた観光客を対象に、訪問地点数、観光消費額単価等について、四半期ごとに調査するもの。

③ 他の統計調査

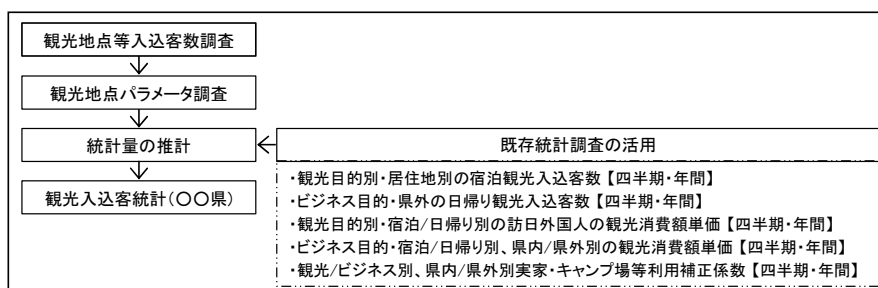
上記①②を補完するため、国で承認された一般統計である宿泊旅行統計調査、旅行・観光消費動向調査等を活用する。

(4) 調査体系

本調査の実施単位は岩手県だが、調査内容が多岐に渡ることから、岩手県及び県内の市町村が相互に連携・協力して実施しているものである。

市町村は選定した観光地点の管理者や行祭事・イベントの運営者に観光入込客数を確認し、岩手県は市町村からの報告結果をとりまとめるとともに、10地点以上の観光地を選定し、観光地点パラメータ調査を実施した。

図1 観光入込客統計の調査体系



(5) 集計対象（範囲）

観光入込客統計で統計量を推計する対象となる観光地点は、以下の 3 つの要件を満たす観光地点となる。ただし、行祭事・イベントについては、②及び③の要件を満たすものを集計の対象として取り扱うものとする。

- ① 非日常利用が多い（月 1 回以上の頻度で訪問する人数の割合が半分未満）と判断される地点であること。ただし、「訪問する頻度が高い者＝日常利用者である」とは言い切れない地点については、本要件を満たすものとして取り扱っても差し支えない。
- ② 観光入込客数が適切に把握できる地点であること。
- ③ 観光入込客数が年間 1 万人以上、若しくは特定月の観光入込客数が 5 千人以上であること。

なお、上記の確認は、毎年 1 月 1 日現在で行うこととなっている。調査年の途中で、観光入込客数が上記の要件を満たすこととなった観光地点が新設された場合は、要件を満たすことになる四半期から名簿に追加することとする。

また、1 度限りの大規模な行祭事・イベント等、前年の入込客数が把握できないものの、調査年の途中で観光入込客数が上記要件を満たすこととなった場合も、同様に名簿に追加することができる。

(6) 用語の定義

本報告に使われる用語の定義を以下に記す。

観光	余暇、ビジネス、その他の目的のため、日常生活圏を離れ、継続して 1 年を超えない期間の旅行をし、また滞在する人々の諸活動
ビジネス目的	旅行の主目的がビジネスである者が、観光地点を訪れることを意味する。
観光地点	観光・ビジネスの目的を問わず、観光客を集客する力のある施設又はツーリズム等の観光活動の拠点となる地点を意味し、日常的な利用、通過型の利用がほとんどを占めると考えられる地点は対象としない。
行祭事・イベント	行祭事とは、地域住民の生活において伝統と慣行により継承されてきた、恒例として日を決め執り行う歴史的催し・祭り、郷土芸能等の集合を意味し、イベントとは、常設又は特設の会場施設において行われる博覧会、見本市、コンベンション等を意味する。
観光入込客	日常生活圏以外の場所へ旅行し、そこでの滞在が報酬を得ることを目的としない。観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者を観光入込客とする。
訪日外国人客	観光入込客のうち、日本以外の国に居住し、観光地点及び行祭事・イベントを訪れた者
観光地点等入込客数	観光地点及び行祭事・イベントごとの観光入込客の総数
観光入込客数	都道府県の観光地点を訪れた観光入込客をカウントした値で、例えば、1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点を訪れたとしても 1 人・回と数える。
訪問地点数	観光入込客 1 人の 1 回の旅行において、当該都道府県内で訪問した観光地点の数
観光消費額単価	観光入込客 1 人の 1 回の旅行における当該都道府県内での観光消費額
観光消費額	当該都道府県を訪れた観光入込客の消費の総額。観光入込客数と観光消費額単価を掛け合わせることで算出される。

(7) その他

① 延べ人数と実人数について

観光入込客数の実人数とは1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合でも「1」と数えるもので、延べ人数の場合は1人の観光客が1回の旅行で複数の観光地を訪問した場合にその観光地の数だけ数える（例えば5箇所を訪問した場合は「5」と数える）ものである。

② 調査エリアについて

調査対象となる岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）は以下のとおり。

図2 調査エリア



2. 調査結果

(1) 調査対象地点数

調査の対象となる地点数は表 1 に示すとおり。観光地点総数が 293、行祭事・イベント数が 126 である。

表 1 調査対象地点数

総計	観光地点計							行祭事・イベント	内、当該四半期分
	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光(買物・食等)	その他			
419	293	38	61	75	57	33	29	126	8

(2) パラメータ調査地点及び取得調査票数

今回実施した観光地点を対象としたアンケート調査の概要は以下のとおりである。

[調査実施時期] 令和 2 年 2 月

[調査地点] 表 2 に示すとおり、岩手県内の観光地点 10 地点で実施

[調査内容] 観光の目的、訪問(予定)観光地点、交通手段、滞在日数、旅行予算など、観光に係る項目

[調査票回収件数] 835 件

調査地点別の回収件数、旅行人数は以下のとおりである。

表 2 アンケート調査票件数、旅行人数(調査地点別)

調査地点	市町村	地域	調査実施日	調査票回収件数	旅行人数(本人含む)
盛岡手づくり村	盛岡市	県央地域	2/9	88	372
道の駅にしね	八幡平市	県央地域	2/15	91	273
小岩井農場	雫石町	県央地域	2/8	78	318
えさし藤原の郷	奥州市	県南地域	2/23, 24	74	269
道の駅遠野風の丘	遠野市	県南地域	2/16	87	364
中尊寺(町営第一駐車場)	平泉町	県南地域	2/15	86	326
道の駅くじやませ土風館	久慈市	県北地域	2/15, 16	80	238
なにや〜と物産センター	二戸市	県北地域	2/8, 9	98	257
浄土ヶ浜ビジターセンター	宮古市	沿岸地域	2/22, 23, 24	92	384
碁石海岸レストハウス	大船渡市	沿岸地域	2/23, 24	61	216
合計				835	3,017

(3) 観光地点等入込客数（延べ人数）

① 総数

令和2年1月～3月の入込客数（延べ人数）は、岩手県全体で5,067,909人回となり、前年同期比では99.7%、東日本大震災発災前後の平成23年同期比では133.8%となった。

② 地域別入込客数

岩手県内の4つの地域（県央エリア、県南エリア、沿岸エリア、県北エリア）の入込客数は、表3に示すとおりである。昨年と同様、県央エリアが2,057,920人回と最も多かった。

平成31年同期と比較すると、増減率が最も高いのは、沿岸エリアで118.6%、最も低いのは県北エリアで、91.8%となっている。

表3 地域別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域区分	1月	2月	3月	令和2年 1-3月期 合計	平成31年 同期比	平成31年 1-3月期 合計	平成23年 同期比	平成23年 1-3月期 合計
県央エリア	982,279	735,636	340,005	2,057,920	102.9%	2,000,708	116.8%	1,762,010
県南エリア	912,719	499,109	430,311	1,842,139	92.6%	1,990,183	130.6%	1,410,647
沿岸エリア	232,949	225,723	279,395	738,067	118.6%	622,244	371.7%	198,578
県北エリア	147,961	150,987	130,835	429,783	91.8%	468,135	103.1%	416,788
総計	2,275,908	1,611,455	1,180,546	5,067,909	99.7%	5,081,270	133.8%	3,788,023

※ 「平成23年同期」及び「平成23年1-3月期」は東日本大震災発災前後の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であること。

③ 月別入込客数

岩手県全体での月別入込客数（延べ人数）は表4に示すとおりである。

1月が2,275,908人回と最も多い。前年比では、1月が108.5%、2月は108.9%、3月は78.5%となっている。平成23年比では、1月が147.7%、3月が188.6%と震災前を上回っているが、2月は99.4%と震災前を下回っている。

表4 月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

月	令和2年	平成31年比	平成31年	平成23年比	平成23年
1月	2,275,908	108.5%	2,098,249	147.7%	1,540,385
2月	1,611,455	108.9%	1,480,095	99.4%	1,621,832
3月	1,180,546	78.5%	1,502,926	188.6%	625,806

※ 「平成23年」は東日本大震災発災前後の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であること。

④ 市町村別・月別入込客数

岩手県内の市町村毎の月別入込客数（延べ人数）は表5に示すとおりである。

最も入込客数が多かったのは盛岡市の761,440人回で、次いで八幡平市の602,664人回、雫石町の443,796人回、奥州市の426,957人回となった。また、前年比では、陸前高田市が290%を、九戸村が370%を超えている。

表5 市町村別・月別入込客数（延べ人数）

単位：人回

地域	市町村	1月	2月	3月	1-3月期合計	平成31年 同期比	平成31年 1-3月期合計	平成23年 同期比	平成23年 1-3月期合計
県央エリア	盛岡市	473,237	227,741	60,462	761,440	134.6%	565,553	301.5%	252,524
	八幡平市	239,688	222,618	140,358	602,664	96.4%	624,861	116.5%	517,435
	滝沢市	6,891	6,516	4,275	17,682	22.5%	78,613	103.0%	17,160
	雫石町	153,058	212,840	77,898	443,796	91.8%	483,232	61.1%	725,976
	葛巻町	12,302	10,991	10,869	34,162	71.3%	47,926	106.9%	31,955
	岩手町	9,017	11,542	10,080	30,639	89.6%	34,199	133.7%	22,922
	紫波町	76,019	32,289	25,973	134,281	97.7%	137,491	101.6%	132,138
	矢巾町	12,067	11,099	10,090	33,256	115.3%	28,833	53.7%	61,900
	小計	982,279	735,636	340,005	2,057,920	102.9%	2,000,708	116.8%	1,762,010
県南エリア	花巻市	104,002	108,299	63,078	275,379	81.7%	337,255	116.6%	236,212
	北上市	65,370	58,016	38,249	161,635	106.6%	151,596	-	0
	遠野市	59,885	61,813	102,132	223,830	88.9%	251,792	85.3%	262,380
	一関市	100,546	127,610	85,240	313,396	90.5%	346,394	128.7%	243,477
	奥州市	311,098	61,371	54,488	426,957	95.8%	445,760	135.7%	314,574
	西和賀町	25,133	26,683	25,438	77,254	97.9%	78,920	96.9%	79,733
	金ヶ崎町	25,098	20,951	18,949	64,998	96.1%	67,613	100.0%	65,002
	平泉町	221,587	34,366	42,737	298,690	96.1%	310,853	142.7%	209,269
	小計	912,719	499,109	430,311	1,842,139	92.6%	1,990,183	130.6%	1,410,647
沿岸エリア	宮古市	52,487	55,962	68,899	177,348	81.8%	216,751	303.2%	58,486
	大船渡市	33,334	40,541	40,103	113,978	87.4%	130,464	687.5%	16,578
	陸前高田市	78,006	74,170	96,447	248,623	296.5%	83,860	-	0
	釜石市	36,287	22,637	32,283	91,207	148.3%	61,513	138.3%	65,939
	住田町	3,849	3,069	3,778	10,696	88.5%	12,090	81.1%	13,186
	大槌町	5,304	5,553	6,434	17,291	78.9%	21,922	-	0
	山田町	10,349	10,278	11,402	32,029	76.4%	41,905	873.2%	3,668
	岩泉町	10,763	11,353	16,939	39,055	97.1%	40,239	140.1%	27,871
	田野畑村	2,570	2,160	3,110	7,840	58.1%	13,500	61.0%	12,850
	小計	232,949	225,723	279,395	738,067	118.6%	622,244	371.7%	198,578
県北エリア	久慈市	21,103	20,491	21,177	62,771	85.4%	73,466	100.5%	62,437
	二戸市	21,060	17,881	16,619	55,560	62.6%	88,686	72.8%	76,317
	普代村	3,442	2,679	3,649	9,770	89.0%	10,972	179.4%	5,446
	軽米町	2,729	2,937	4,960	10,626	114.7%	9,263	227.3%	4,675
	野田村	14,092	12,353	12,107	38,552	79.4%	48,562	88.9%	43,352
	九戸村	7,888	25,489	7,438	40,815	379.4%	10,758	390.9%	10,442
	洋野町	41,124	38,232	47,074	126,430	96.0%	131,692	113.2%	111,649
	一戸町	36,523	30,925	17,811	85,259	90.0%	94,736	83.2%	102,470
	小計	147,961	150,987	130,835	429,783	91.8%	468,135	103.1%	416,788
総計	2,275,908	1,611,455	1,180,546	5,067,909	99.7%	5,081,270	133.8%	3,788,023	

※ 「平成23年同期」及び「平成23年1-3月期」は東日本大震災発災前後の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であること。

⑤ 地域別・分類別入込割合

岩手県内の地域別・分類別の入込客数及び割合（延べ人数から算出）は表 6 及び図 3 に示すとおりである。

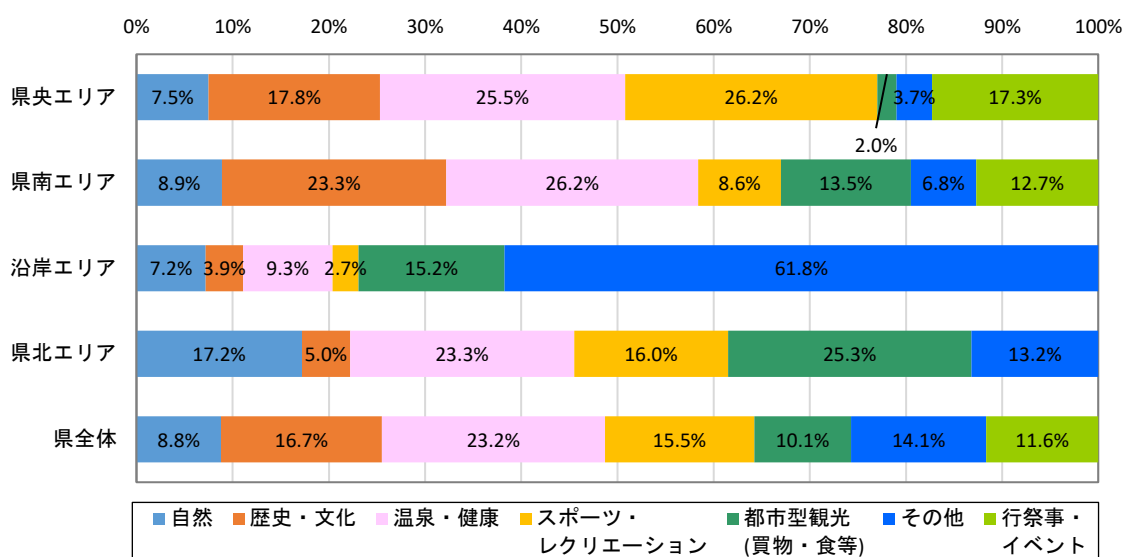
岩手県全体でみると「温泉・健康」の入込が 1,175,256 人回と最も多く、県南エリアで最も多い入込客数を占める分類となっている。なお、県央エリアでは「スポーツ・レクリエーション」、沿岸エリアでは「その他」、県北エリアでは「都市型観光（買物・食等）」が、それぞれ最も多い入込客数を占める分類となっている。

表 6 地域別・分類別入込客数

単位：人回

地域区分	自然	歴史・文化	温泉・健康	スポーツ・レクリエーション	都市型観光（買物・食等）	その他	行祭事・イベント	合計
県央エリア	154,797	367,273	524,249	539,311	40,775	75,141	356,374	2,057,920
県南エリア	163,995	430,046	482,758	157,834	249,215	124,425	233,866	1,842,139
沿岸エリア	52,847	28,789	68,301	20,062	111,831	456,237	0	738,067
県北エリア	73,782	21,455	99,948	68,944	108,710	56,944	0	429,783
総計	445,421	847,563	1,175,256	786,151	510,531	712,747	590,240	5,067,909

図 3 地域別・分類別入込割合（延べ人数から算出）



※ 端数処理の関係で、合計値が 100%にならない場合がある。

(4) 観光入込客数（実人数）

観光入込客数（実人数）は次頁の表 7 及び P.10 の表 8 に示すとおりである。（実人数は、観光地点等ごとの重複を除いた数値である。1 人の観光入込客が当該都道府県内の複数の観光地点等を訪れたとしても 1 人・回と数える。）

総数は 2,819 千人・回で、宿泊・日帰り別では、日帰りが 1,815 千人・回で 64.4%を占めている。また、県外・県内別では、県内が 1,706 千人・回で 60.5%を占めている。

増減率をみると、総数は対前年同期比 95.8%となっている。

目的別では、観光目的は対前年同期比 89.6%であり、宿泊は同 81.0%、日帰りが同 92.2%と減少している。また、ビジネス目的は、対前年同期比 123.6%であり、宿泊が同 121.1%、日帰りは同 138.5%と増加している。

宿泊・日帰り別では、宿泊は対前年同期比 99.0%、日帰りは同 94.1%と減少している。

また、これを県外・県内別でみると、県外が対前年同期比 94.4%、県内が 96.7%と減少している。

表7 宿泊日帰り別・県外県内別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			1-3 月期 合計	
	宿泊計	県外	県内	日帰り計	県外	県内		
観光目的	令和2年1-3月期 入込客数合計	453	281	172	1,707	421	1,286	2,160
	観光目的構成比	21.0%	13.0%	8.0%	79.0%	19.5%	59.5%	100.0%
	平成31年同期比	81.0%	87.3%	72.6%	92.2%	84.9%	94.9%	89.6%
	平成31年1-3月期 入込客数合計	559	322	237	1,851	496	1,355	2,410
	平成23年同期比	61.1%	87.5%	41.0%	85.1%	99.1%	81.4%	78.7%
	平成23年1-3月期 入込客数合計	741	321	420	2,005	425	1,580	2,746
ビジネス目的	令和2年1-3月期 入込客数合計	551	317	234	108	94	14	659
	ビジネス目的構成比	83.6%	48.1%	35.5%	16.4%	14.3%	2.1%	100.0%
	平成31年同期比	121.1%	108.2%	144.4%	138.5%	138.2%	140.0%	123.6%
	平成31年1-3月期 入込客数合計	455	293	162	78	68	10	533
	平成23年同期比	207.9%	207.2%	208.9%	337.5%	-	43.8%	221.9%
	平成23年1-3月期 入込客数合計	265	153	112	32	-	32	297
合計	令和2年1-3月期 入込客数合計	1,004	598	406	1,815	515	1,300	2,819
	構成比	35.6%	21.2%	14.4%	64.4%	18.3%	46.1%	100.0%
	平成31年同期比	99.0%	97.2%	101.8%	94.1%	91.3%	95.2%	95.8%
	平成31年1-3月期 入込客数合計	1,014	615	399	1,929	564	1,365	2,943
	平成23年同期比	99.8%	126.2%	76.3%	89.1%	121.2%	80.6%	92.6%
	平成23年1-3月期 入込客数合計	1,006	474	532	2,037	425	1,612	3,043

※ 「平成23年同期」及び「平成23年1-3月期」は東日本大震災発災前後の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であること。

※ 端数処理の関係で、合計値が合わない場合がある。

※ 入込客数には訪日外国人を含まない。

表8 県外県内別・宿泊日帰り別入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	県外			県内			1-3 月期	
	県外計	宿泊	日帰り	県内計	宿泊	日帰り	合計	
観光目的	令和 2 年 1-3 月期 入込客数合計	702	281	421	1,458	172	1,286	2,160
	観光目的構成比	32.5%	13.0%	19.5%	67.5%	8.0%	59.5%	100.0%
	平成 31 年同期比	85.8%	87.3%	84.9%	91.6%	72.6%	94.9%	89.6%
	平成 31 年 1-3 月期 入込客数合計	818	322	496	1,592	237	1,355	2,410
	平成 23 年同期比	94.1%	87.5%	99.1%	72.9%	41.0%	81.4%	78.7%
	平成 23 年 1-3 月期 入込客数合計	746	321	425	2,000	420	1,580	2,746
ビジネス目的	令和 2 年 1-3 月期 入込客数合計	411	317	94	248	234	14	659
	ビジネス目的構成比	62.4%	48.1%	14.3%	37.6%	35.5%	2.1%	100.0%
	平成 31 年同期比	113.9%	108.2%	138.2%	144.2%	144.4%	140.0%	123.6%
	平成 31 年 1-3 月期 入込客数合計	361	293	68	172	162	10	533
	平成 23 年同期比	268.6%	207.2%	-	172.2%	208.9%	43.8%	221.9%
	平成 23 年 1-3 月期 入込客数合計	153	153	-	144	112	32	297
合計	令和 2 年 1-3 月期 入込客数合計	1,113	598	515	1,706	406	1,300	2,819
	構成比	39.5%	21.2%	18.3%	60.5%	14.4%	46.1%	100.0%
	平成 31 年同期比	94.4%	97.2%	91.3%	96.7%	101.8%	95.2%	95.8%
	平成 31 年 1-3 月期 入込客数合計	1,179	615	564	1,764	399	1,365	2,943
	平成 23 年同期比	123.8%	126.2%	121.2%	79.6%	76.3%	80.6%	92.6%
	平成 23 年 1-3 月期 入込客数合計	899	474	425	2,144	532	1,612	3,043

※ 「平成 23 年同期」及び「平成 23 年 1-3 月期」は東日本大震災発災前後の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であること。

※ 端数処理の関係で、合計値が合わない場合がある。

※ 入込客数には訪日外国人を含まない。

また、岩手県を訪れる訪日外国人入込客は表9に示すとおりである。総数は、対前年比 447.6%と増加している。

表9 宿泊日帰り別・観光等ビジネス別訪日外国人入込客数（実人数）

単位：千人・回

推計項目	宿泊			日帰り			1-3 月期 合計
	宿泊計	観光等	ビジネス	日帰り計	観光等	ビジネス	
令和2年1-3月期 入込客数合計	34	26	8	154	154	-	188
平成31年同期比	81.0%	81.3%	80.0%	-	-	-	447.6%
平成31年1-3月期 入込客数合計	42	32	10	-	-	-	42
平成23年同期比	283.3%	260.0%	400.0%	-	-	-	1566.7%
平成23年1-3月期 入込客数合計	12	10	2	-	-	-	12

※ 「平成23年同期」及び「平成23年1-3月期」は東日本大震災発災前後の平成22年度1-3月期（平成23年1-3月）であること。

(5) 観光消費額

① 観光消費額単価（宿泊日帰り別・県外県内別）

観光消費額単価は表 10 及び次頁の表 11 に示すとおりである。

なお、単位の「円／人・回」は、観光入込客 1 人の 1 回の旅行における観光消費額を指す。

観光目的及びビジネス目的の観光消費額単価は表 10 に示すとおりである。観光目的単価は、前年を上回っている。

なお、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、ビジネス目的観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 10 宿泊日帰り別・県外県内別観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目		宿泊		日帰り	
		県外	県内	県外	県内
観光目的	令和 2 年 1-3 月期 観光消費額単価	27,161	17,437	5,345	3,680
	平成 31 年同期比	102.0%	121.7%	85.0%	109.9%
	平成 31 年 1-3 月期 観光消費額単価	26,640	14,325	6,285	3,349
	平成 23 年同期比	114.6%	130.8%	84.8%	95.9%
	平成 23 年 1-3 月期 観光消費額単価	23,697	13,331	6,302	3,839
ビジネス目的	令和 2 年 1-3 月期 観光消費額単価	30,043	24,799	8,874	3,523
	平成 31 年同期比	109.8%	106.1%	130.5%	61.6%
	平成 31 年 1-3 月期 観光消費額単価	27,351	23,373	6,798	5,723
	平成 23 年同期比	121.3%	-	-	118.3%
	平成 23 年 1-3 月期 観光消費額単価	24,762	-	-	2,977

※ 「平成 23 年同期」及び「平成 23 年 1-3 月期」は東日本大震災発災前後の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であること。

※ 観光消費額単価には訪日外国人を含まない。

宿泊日帰り別・観光等ビジネス別の訪日外国人観光消費額単価は表 11 に示すとおりである。

前述のとおり、観光消費額単価は、パラメータ調査（サンプル調査）での値であり、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことから、時系列での比較が難しい状況となっている。

表 11 宿泊日帰り別・観光等ビジネス別訪日外国人観光消費額単価

単位：円／人・回

推計項目	宿泊		日帰り	
	観光等	ビジネス	観光等	ビジネス
令和 2 年 1-3 月期 観光消費額単価	50,005	153,207	10,582	10,808
平成 31 年同期比	92.7%	258.0%	132.1%	145.6%
平成 31 年 1-3 月期 観光費額単価	53,914	59,393	8,013	7,422
平成 23 年同期比	113.5%	124.6%	130.5%	133.3%
平成 23 年 1-3 月期 観光消費額単価	44,060	122,981	8,109	8,109

※ 「平成 23 年同期」及び「平成 23 年 1-3 月期」は東日本大震災発災前後の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であること。

② 観光消費額（宿泊日帰り別・県外県内別）

観光消費額は表 12 及び次頁の表 13 に示すとおり。

宿泊日帰り別・県外県内別観光消費額は表 12 に示すとおりである。

宿泊日帰り別・県外県内別観光消費額の総額（訪日外国人除く）は対前年比 106.0%であった。

ビジネス目的観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、P.9 の表 7 及び P.10 の表 8 に示した観光入込客数を掛け合わせた金額であることから、ビジネス目的の入込客のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きく、割合の増減も大きくなると考えられる。

表 12 宿泊日帰り別・県外県内別観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額	
	宿泊 総額	県外	県内	日帰り 総額	県外	県内		
観光目的	令和 2 年 1-3 月期 観光消費額	10,637	7,633	3,004	6,987	2,253	4,734	17,624
	平成 31 年同期比	88.9%	89.0%	88.6%	91.3%	72.4%	104.3%	89.8%
	平成 31 年 1-3 月期 観光消費額	11,969	8,580	3,389	7,651	3,114	4,537	19,620
	平成 23 年同期比	80.5%	100.3%	53.6%	79.9%	84.0%	78.1%	80.3%
	平成 23 年 1-3 月期 観光消費額	13,215	7,612	5,603	8,746	2,681	6,065	21,961
ビジネス目的	令和 2 年 1-3 月期 観光消費額	15,343	9,528	5,815	881	831	50	16,224
	平成 31 年同期比	130.0%	118.9%	153.6%	170.7%	180.3%	90.9%	131.7%
	平成 31 年 1-3 月期 観光消費額	11,802	8,015	3,787	516	461	55	12,318
	平成 23 年同期比	403.8%	250.7%	-	927.4%	-	52.6%	416.5%
	平成 23 年 1-3 月期 観光消費額	3,800	3,800	-	95	-	95	3,895
合計	令和 2 年 1-3 月期 観光消費額	25,980	17,161	8,819	7,868	3,084	4,784	33,848
	平成 31 年同期比	109.3%	103.4%	122.9%	96.3%	86.3%	104.2%	106.0%
	平成 31 年 1-3 月期 観光消費額	23,771	16,595	7,176	8,167	3,575	4,592	31,938
	平成 23 年同期比	152.7%	150.4%	157.4%	89.0%	115.0%	77.7%	130.9%
	平成 23 年 1-3 月期 観光消費額	17,015	11,412	5,603	8,841	2,681	6,160	25,856

※ 「平成 23 年同期」及び「平成 23 年 1-3 月期」は東日本大震災発災前後の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であること。

※ 端数処理の関係で、合計値が合わない場合がある。

※ 観光消費額には訪日外国人を含まない。

宿泊日帰り別・観光等ビジネス別の訪日外国人観光消費額は表 13 に示すとおりである。全体で対前年比 177.5%と増加している。

一方、観光消費額は、パラメータ調査の消費額単価に、P.11 の表 9 に示した観光入込客数を掛け合わせた金額であることから、訪日外国人観光消費額単価のようなサンプル数が少ない数値については、1 回答者の金額の影響が大きいことに注意が必要となっている。

表 13 宿泊日帰り別・観光等ビジネス別訪日外国人観光消費額

単位：百万円

推計項目	宿泊			日帰り			総額
	宿泊 総額	観光等	ビジネス	日帰り 総額	観光等	ビジネス	
令和 2 年 1-3 月期 観光消費額	2,438	1,275	1,163	1,633	1,633	-	4,071
平成 31 年同期比	106.3%	74.1%	202.6%	-	-	-	177.5%
平成 31 年 1-3 月期 観光消費額	2,294	1,720	574	-	-	-	2,294
平成 23 年同期比	371.1%	278.4%	584.4%	54,433.3%	54,433.3%	-	616.8%
平成 23 年 1-3 月期 観光消費額	657	458	199	3	3	-	660

※ 「平成 23 年同期」及び「平成 23 年 1-3 月期」は東日本大震災発災前後の平成 22 年度 1-3 月期（平成 23 年 1-3 月）であること。